

- 陸一：DIC にいたった急性肝炎合併妊娠の 1 例。第17回日本産科婦人科学会北陸連合地方部会，1989，7，新潟。
- 11) 加藤 潔，川端正清，泉 陸一：結腸癌原発の転移性卵巣癌に関する臨床病理学的検討。第18回日本婦人科病理・コルポスコピー学会，1989，7，東京。
- 12) 手島英雄，藤本郁野，八木裕昭，浜田哲朗，山内一弘，荷見勝彦，増淵一正，Li Xin Cui：尖圭コンジロームにおける HPV (human papillomavirus) の検出＜酸素抗体法と In situ hybridization 法を用いて。第18回日本婦人科病理・コルポスコピー学会，1989，7，東京。
- 13) 伏木 弘，山岸雅司，加藤 潔，川端正清，泉 陸一：ヒト子宮頸部癌培養細胞株 (TCO 株) の樹立について。第7回ヒト細胞研究会大会，1989，8，東京。
- 14) 岡 秀明，結城浩良，新居 隆，泉 陸一：婦人科ヘルペス感染症に対するアシクロビルの使用経験。第1回北陸ヘルペス感染症研究会，1989，9，金沢。
- 15) 新居 隆：分娩周辺期における Prostaglandin dehydrogenase の生理的意義。第37回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会特別講演，1989，9，福島。
- 16) 八木義仁，津留明彦，伏木 弘，新居 隆，泉 陸一：化学療法で治癒した頸管妊娠の 1 例。第37回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会，1989，9，福島。
- 17) 伏木 弘，山岸雅司，加藤 潔，川端正清，泉 陸一：ヒト子宮頸部腺癌培養細胞株 (TCO 株) の樹立とその細胞特性について。第37回日本産科婦人科学会北日本連合地方部会，1989，9，福島。
- 18) 泉 陸一：Quality of Life からみた癌手術療法の進歩—子宮頸癌—。第27回日本癌治療学会総会シンポジウム，1989，10，名古屋。
- 19) 川端正清，伏木 弘，山岸雅司，加藤 潔，泉 陸一：婦人科癌多剤併用療法における各薬剤投与の時間的關係から見た有効性の比較検討。第27回日本癌治療学会総会，1989，10，名古屋。
- 20) 新居 隆，塩崎有宏，岡 秀明，伏木 弘，津留明彦，泉 陸一，小熊 豊，桜川信男：新生児の先天性 AT III 欠損症の一症例。第31回日本臨床血液学会，1989，11，名古屋。
- 21) Oka H., Arai T., and Izumi R.: SEROLOGICAL STUDY ON HUMAN PARVOVIRUS INFECTION IN REPRODUCTIVE AGE AT A DISTRICT OF JAPAN. The 12th Asian Oceanic Congress on Obst. & Gyne. 1989, 12, Taipei, Taiwan.
- 22) Shiozaki A., Yuki H., Sakai M., Hayashida H., Oka H., Tsuru A., Kawabata M., Arai T., and Izumi R.: SUCCESSFUL TREATMENT OF DISSEMINATED INTRAVASCULAR COAGULATION WITH LOW MOLECULAR WEIGHT HEPARIN. The 12th Asian Oceanic Congress on Obst. & Gyne. 1989, 12, Taipei, Taiwan.
- 23) 新居 隆：婦人科領域における腫瘍マーカーの現況—とくに CA-125 について—。第24回富山医薬大医学会学術集会，1989，2，富山。
- 24) 岡 秀明：富山県女性の抗ヒトパルボウイルス抗体保有率と妊婦のヒトパルボウイルス感染。日本産科婦人科学会富山地方部会例会，1989，6，富山。
- 25) 伏木 弘，竹田数章，八木義仁，新居 隆，泉 陸一，丸山明夫，嶋尾 智，増子 洋，広川慎一郎，山下芳郎：出生前に下腹部に Cystic tumor を認め診断に苦慮した 1 症例。北陸先天異常研究会第9回学術集会，1988，11，富山。

眼 科 学

教	授	窪	田	靖	夫
講	師	狩	野	俊	哉
講	師	石	田	俊	郎
講	師	田	中	良	則
助	手	開	繁	義	
助	手	山	田	成	明
助	手	鍛	治	兆	宏
助	手	加	藤	剛	
助	手	堀		津	良志
助	手	石	黒	真	美
文部技官		水	見	由	美子

◆ 著 書

- 1) 窪田靖夫：視野障害と交通安全。市川 宏編，眼科 MOOK 39，「労働眼科」，72-77，金原出版，1988。

◆ 原 著

- 1) 開 繁義，早見宏之，狩野俊哉，窪田靖夫：フマル酸ケトチフェン点眼液の家兎眼角結膜組織に与える影響の検討。日本眼科紀要 40：1242-1248，1989。

◆ 症例報告

- 1) 石田俊郎, 田畑 晃, 山下 泉, 沼田このみ, 浅香猶子: 外傷性白内障を併発した Hypotony Maculopathy に対する 2 段階手術の 1 例. 日本眼科紀要 40: 1289-1294, 1989.

◆ 総 説

- 1) 窪田叔子, 窪田靖夫: 先天性眼瞼内反症と乱視の合併について. 日本の眼科 60: 367-371, 1989.
2) 狩野俊哉: 眼窩疾患の症状と診察の手順. あたらしい眼科 6: 321-327, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 窪田靖夫: 臨床 ERG 記録の要点, およびその臨床的意義. 第18回沖縄眼科集談会, 1989, 2, 那覇.
2) 窪田靖夫, 尾崎真由美: 当科における過去10年間の眼外傷手術統計. 第31回日本産業・労働・交通眼科学会, 1989, 12, 東京.
3) 大角智寿子, 窪田靖夫: 最近10年間の白内障入院患者の動向と今後の対応について. 第9回福井県眼科集談会, 1989, 7, 福井.
4) 大角智寿子, 窪田靖夫: 最近10年間の眼科入院患者の動向と今後の対応について. 第43回日本臨床眼科学会総会, 1989, 10, 名古屋.
5) 狩野俊哉, 尾崎真由美, 窪田靖夫: 眼窩壁骨折における治療の選択と予後について. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
6) 狩野俊哉, 早見宏之, 大角智寿子, 窪田靖夫: 下眼瞼に発生した皮様嚢腫の 1 例. 第8回金沢医科大学眼科研究会, 1989, 11, 金沢.
7) 名古屋良輔, 狩野俊哉: 輪状脈絡膜硬化症の 1 例. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
8) 早見宏之, 狩野俊哉, 窪田靖夫: 当科における眼瞼腫瘍例の統計的検討. 第43回北陸医学会, 1989, 9, 金沢.
9) 石田俊郎, 山田成明, 鍛冶兆宏, 窪田靖夫: 開院後10年間における網膜・硝子体疾患に対する手術統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
10) 石田俊郎, 田畑 晃: 早期の硝子体手術により復位した高度な脈絡網膜剝離を伴った網膜全剝離の 1 例. 第28回日本網膜剝離学会, 1989, 9, 大阪.
11) 石田俊郎, 鍛冶兆宏, 石黒真美: 硝子体手術により視機能を回復し得た黄斑前線維症の 3 例. 第284回金沢眼科集談会, 1989, 12, 金沢.
12) 尾崎真由美, 石田俊郎, 窪田靖夫: 糖尿病性網膜症に対する Trapidil の使用経験. 第282回金沢眼科集談会, 1989, 2, 金沢.

- 13) 早見宏之, 石田俊郎, 窪田靖夫, 滝澤久夫, 藤倉 隆: 遷延性の虹彩炎により発見された虹彩下異物の 1 例. 第283回金沢眼科集談会, 1989, 4, 金沢.

- 14) 尾崎真由美, 大角智寿子, 石田俊郎, 窪田靖夫: 当科における過去10年間の眼外傷手術統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
15) 沼田このみ, 石田俊郎, 開 繁義, 窪田靖夫: 家兎房水成分濃度に与える β -遮断剤点眼液の影響. 第55回日本中部眼科学会, 第86回中国四国眼科学会, 第38回四国眼科学会合同眼科学会, 1989, 9, 徳島.
16) 浅香猶子, 石田俊郎: 外傷性亜脱臼白内障に対する後房レンズ二次移植の 1 経験. 第21回富山眼科集談会, 1989, 11, 富山.
17) 田中良則, 尾崎真由美, 石田俊郎, 浅香猶子: Hypotony maculopathy を伴う毛様体解離に対する解離部毛様体強膜縫合術の 3 症例. 第12回日本眼科手術学会, 1989, 1, 名古屋.
18) 田中良則, 堀 津良志, 田畑 晃, 窪田靖夫: 開院後10年間における原発性緑内障患者の統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
19) 矢野宏樹, 田中良則, 石田俊郎, 窪田靖夫: 涙丘部 Oncocytoma の 1 例. 第8回福井県眼科集談会, 1989, 1, 福井.
20) 立浪和也, 田中良則, 石田俊郎, 鍛冶兆宏, 窪田靖夫: 治療に抵抗したヘルペス性角膜炎の 1 例. 第21回富山眼科集談会, 1989, 11, 富山.
21) 沼田このみ, 開 繁義, 石田俊郎, 窪田靖夫: 家兎虹彩アルゴンレーザー光凝固の眼圧および房水成分に与える影響. 第93回日本眼科学会総会, 1989, 5, 京都.
22) 山田成明, 石田俊郎, 早見宏之: 上越総合病院における2年間の白内障手術統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
23) 山田成明, 石田俊郎, 立浪和也, 平田秀樹: 無水晶体眼における網膜剝離の検討. 第28回日本網膜剝離学会, 1989, 9, 大阪.
24) 平田秀樹, 山田成明, 石田俊郎, 窪田靖夫: 乳頭上硝子体嚢腫を伴った網膜動脈閉塞症の 1 例. 第21回富山眼科集談会, 1989, 11, 富山.
25) 鍛冶兆宏, 石田俊郎, 窪田靖夫: 開院後10年間における涙道疾患の手術統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
26) 鍛冶兆宏, 田畑 晃, 石田俊郎: 硝子体手術が著効を示した水晶体起因性眼内炎の 1 例. 第43回日本臨床眼科学会総会, 1989, 10, 名古屋.

- 27) 加藤 剛, 石田俊郎, 窪田靖夫: 偽水晶体眼における術後視力の経過. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.
- 28) 加藤 剛, 石田俊郎, 窪田靖夫: 穿孔性眼外傷に伴う低眼圧黄斑症の1例. 第55回日本中部眼科学会, 1989, 9, 徳島.
- 29) 堀 津良志, 石田俊郎, 窪田靖夫: 中心性漿液性脈絡網膜症の長期観察例の検討. 第20回富山眼科集談会1989, 5, 富山. 第27回北日本眼科学会, 1989, 7, 札幌.
- 30) 石黒真美, 石田俊郎: 最近経験した胞状に剝離した網膜剝離5例の検討. 第21回富山眼科集談会, 1989, 11, 富山.
- 31) 氷見由美子, 増山公子, 石田俊郎, 窪田靖夫: 富山医業大眼科における斜視患者の統計. 第20回富山眼科集談会, 1989, 5, 富山.

耳 鼻 咽 喉 科 学

教 授	水 越 鉄 理
助 教	渡 辺 行 雄
講 師	大 橋 直 樹
講 師	小 林 英 人
助 手	麻 生 伸 夫
助 手	吉 田 行 夫
助 手	中 川 肇
助 手	將 積 日 出 夫
助 手	大 井 秀 哉
助 手	浅 井 正 嗣
助 手	稲 葉 博 司
助 手	長 崎 孝 敏
助 手	今 村 純 一
助 手	上 田 晋 介
助 手	安 田 健 二
文部技官	武 田 精 一

◆ 著 書

- 1) 水越鉄理: 1, 症例別救急処置. 突発性難聴. 「図説救急医学講座. 9. 各科救急(2)」. 杉本 侃他編, 258-259, メジカルビュー社, 1989.
- 2) 渡辺行雄: ENG 検査記録へのコンピューターの導入. 臨床耳鼻咽喉科. 頭頸部外科全書, 5-C めまい. 平衡失調 [2] 檜学. 渡辺 勲編. 185-191, 金原出版, 1989.
- 3) 水越鉄理: 有機水銀中毒その他. 臨床耳鼻咽喉科. 頭頸部外科全書 5-C. めまい. 平衡失調 [3] 檜学. 渡辺 勲編. 42-50. 金原出版, 1989.
- 4) 水越鉄理, 岡本 健: めまいの疫学と統計資料. 臨床耳鼻咽喉科. 頭頸部外科全書. 5-C めまい. 平衡失調 [3] 檜学. 渡辺 勲編. 423-452. 金原出版, 1989.
- ◆ 原 著
 - 1) Kanda K., Sato U., Igarashi K., and Kawasaki T. : Zonal organization of climbing fiber projections to the uvula in the cat. J. Comp. Neurol. 279 : 138-148. 1989.
 - 2) Sato Y., Kanda K., Igarashi K., and Kawasaki T. : Differential mossy fiber projections to the dorsal and ventral uvula in the cat. J. Comp. Neurol. 279 : 149-164, 1989.
 - 3) Watanabe Y., Mizukoshi K., Sekiguchi C., Ishii M., Honda Y., and Yajima K. : Influence of linear acceleration upon function of the semicircular canal. Aerospace Science. Proceed of the 2nd Nihon Univ. Internat. Symposium (Tokyo) 273-278, 1989.
 - 4) 神田憲一: ネコ小脳虫部垂への求心性投射について. I, 登上線維投射. 日耳鼻. 92 : 741-750, 1989.
 - 5) 神田憲一: ネコ小脳虫部垂への求心性投射について. II, 苔状線維投射. 日耳鼻. 92 : 751-763, 1989.
 - 6) 渡辺行雄, 將積日出夫, 水越鉄理, Larsen, H. C., Stahle, J. : 温度性眼振検査のコンピュータ計測. 耳鼻臨床, 補. 36 : 1-8, 1989.
 - 7) 渡辺行雄, 今村純一, 武田精一, 水越鉄理: コンピュータ化した ENG (Computerized ENG) の試み—小型コンピュータによるシミュレーション—. 耳鼻臨床, 補. 36 : 9-16, 1989.
 - 8) 渡辺行雄, 小林英人, 水越鉄理: 前庭性眼振と視運動性眼振の急速相の差異について. 耳鼻臨床, 補. 36 : 17-21, 1989.
 - 9) 渡辺行雄, 大村明彦, 伊東宗治, 水越鉄理: ランダム視標による視運動性眼振—線条刺激との比較を中心に. 耳鼻臨床, 補. 36 : 22-32, 1989.
 - 10) 將積日出夫, 伊東宗治, 赤荻勝一, 水越鉄理: 頭位変化の水平性視運動性後眼振におよぼす影響. 耳鼻臨床, 補. 36 : 33-37, 1989.
 - 11) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 大橋直樹, 安村佐都紀, 赤荻勝一, 山本森弘, 水越鉄理, 川崎 匡: Equi Test system による感覚, 運動機能の総合的分析の診断的意義. 耳鼻臨床, 補. 36 : 38-44, 1989.
 - 12) 浅井正嗣, 渡辺行雄, 大橋直樹, 中川 肇, 水